

函館大学論究

第 10 輯

昭和 50 年 3 月

10 周年 記 念 号

創立10周年記念に寄せて 野 又 貞 夫

論 文

アリストテレスの範疇論について

..... 伊 藤 結城夫 (1)

杜 甫 と 庾 信 高 木 重 俊 (15)

人 間・ハムレット 宮 崎 正 孝 (49)

フランス的表現と日本的表現

—「する」型と「なる」型の対比—

..... 吉 岡 正 敏 (63)

渡島半島海岸段丘の対比とその¹⁴C年代

..... 瀬 川 秀 良 (81)

砂浜の潮間帯に生息する端脚類の呼吸量測定の
ための基礎研究

..... 上 平 幸 好 (99)

函 館 大 学

創立10周年記念に寄せて

野 又 貞 夫

北海道開発第2次計画として道南地域産業振興のため創立されたる函館大学も漸く10周年を迎えることとなった。本学が開学されたのは昭和40年4月で当時は教育問題としては期待される人間像の中間発表があり、朝永振一郎氏のノーベル物理学賞の受賞があり、経済問題としては東証ダウ平均株1,020余円としてこの年最低の値数を示し、外交的には日韓条約の批准、国連の全面的核実験禁止、米国の月ロケットの打ち上げ、ILO87号条約の承認などめまぐるしい時代の転換に、日本もいよいよ激動期の第一歩を踏み出した1965年の年であった。大学の創設も矢次早やに新設され本学は北海道に於ては第5番目の大学として認可された。

あれから3年間は本学も順調に学校運営はなされたが、昭和43年春の十勝沖地震には全く最大の不幸に遭遇した。一瞬にして潰滅した校舎、再起不能と思われた市民の予想に反して、翌年偉容を誇る新学舎の聳然として高丘が野に再現したことは、教育史に燦然としたその足跡と野又学園の強大なる底力に道民の驚愕の目を集約せしめたことも事実である。

かくして震災前にも増して充実せる設備の下に大学教育を継続して早や7年、電算機の導入、L・Lの設備、管理学科の一部も設備して茲に学内の学生も教員も一致協力嬉々として学業に励み得る体制となった。

顧みて函館大学論究も第10巻を数えることになった。ご同慶の至りである、願くは本誌が学内諸君の日頃の研究を発表する紀要として永久に学界に貢献されんことを祈念して筆を擱く。

(49.10.25)

THE REVIEW
OF
HAKODATE UNIVERSITY
THE HAKODATE DAIGAKU RONKYU

Vol. 10

March 1975

A Commemoration number of the 10th Anniversary

To the 10th Anniversary of the Foundation

..... *Sadao Nomata*

On Aristotle's Categories

..... *Yukio Itō* (1)

Tu Fu (杜甫) and Yü Hsin (庾信)

..... *Shigetoshi Takagi* (15)

Hamlet the Man *Masataka Miyazaki* (49)

Some Contrasts between French and Japanese Expression

..... *Masahiro Yoshioka* (63)

The Correlation of the Marine Terraces at Oshima

Peninsula, Hokkaido, Japan and their ¹⁴C Age

..... *Shūryo Segawa* (81)

Basic studies on measurments of respiration rate

on a intertidal sand-dwelling amphipoda

..... *Yukiyoshi Kamihira* (99)

THE HAKODATE UNIVERSITY

Hakodate, Japan